

アンダー スプレー

Before
施工前



無機系特殊粉体および超微粒子ポリマーをエアゾール化したアンダーズプレーセットは、作業が簡単容易な下地調整材です。

用途

1. コンクリート、モルタルに発生した微細ひび割れの充填・ぼかし
2. ひび割れ注入補修跡のタッチアップ
3. 塗装下地ひび割れの充填・目潰し
4. コンクリート、モルタル面落書きの塗りつぶし

ひび割れの充填・ぼかし

使用方法1 コンクリート・モルタル面に発生した微細ひび割れの充填・ぼかし



①液塗布
アンダーズプレー液をひび割れに沿ってタレない程度に均一に塗布します。



②スプレー塗布
液が乾燥しないうちにアンダーズプレーをひび割れに沿って塗布します。



③しごき充填
水につけ、しぼったスポンジでアンダーズプレーをひび割れに擦り込み、余分な材料を擦り落とします。



④乾燥後
乾燥するとひび割れが目立たなくなります。

以上の工程終了後、ひび割れが目立つ場合は次の工程に進みます。



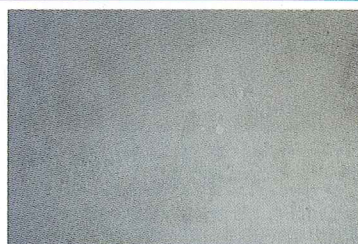
⑤液塗布
アンダーズプレー液をひび割れに沿ってタレない程度に均一に塗布します。



⑥スプレー塗布
アンダーズプレーをひび割れに沿って薄く均一にひび割れが目立たない程度に塗布します。



⑦液塗布
アンダーズプレー液をアンダーズプレー塗布面にタレない程度に塗布します。

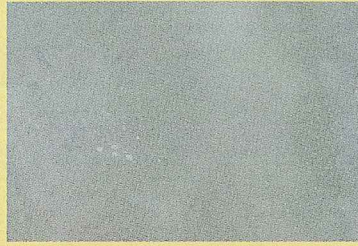


After
施工後

使用方法2 ひび割れ注入補修跡のタッチアップ



作業工程は表面使用方法1の⑤～⑦と同工程です。



使用方法3 塗装下地ひび割れの充填・目つぶし



トップ塗り改修
下地調整 (例)



①液塗布

アンダースプレー液をひび割れに沿ってタレない程度に塗布します。



②スプレー塗布

アンダースプレーをひび割れに沿って少し盛り上がる程度に塗布します。



③しごき充填

水につけ、しぼったスポンジでアンダースプレーをひび割れに擦り込み、余分な材料を擦り落とします。



使用方法4 コンクリート・モルタル面落書きの塗りつぶし

- アンダースプレー液を落書き面にタレない程度に塗布します。
- アンダースプレーを落書き面に薄く均一に落書きが目立たない程度に塗布します。
- アンダースプレー液をアンダースプレー塗布面にタレない程度に塗布します。

■ 荷 姿

3本セット/小箱アンダースプレー NET200ml 3本
アンダースプレー液 NET280ml 1本
スポンジ 1個
小箱 × 6 / 大箱



取扱上の注意

- 常にカラカラ音がする程度に振りながらご使用ください。
- 使用後は缶を逆さにして数秒噴射してから保管してください。

安全上の注意

- 保護眼鏡、防塵マスク、手袋着用にてご使用ください。
- 皮膚や目などに付着した場合は、清水で十分に洗い流し、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 使用時は換気をよくしてください。
- 使用中に気分が悪くなった場合は、風通しの良い場所で安静にし、回復しない場合は医師の診察を受けてください。
- 人に向けて噴射しないでください。
- 子供の手が届かない場所に保管してください。

火気と高温に注意 高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、下記の注意を守ってください。

- 炎や火気の近くで使用しないでください。
- 火気を使用している室内で大量に使用しないでください。
- 高温にすると破裂のおそれがあるため、直射日光の当たる所や火気の近く等温度が40℃以上になるところに置かないでください。
- ガスを使い切って捨ててください。

高圧ガス:LPG

 **ASAHI BOND**
アサヒボンド工業株式会社

本社/〒173-0031 東京都板橋区大谷口北町3-7 TEL(03)3972-4929 FAX(03)3972-4856
新 工 場/〒352-0012 埼玉県新座市畑中2丁目16番43号 TEL(048)482-6611 FAX(048)482-6610
大阪営業所/〒544-0011 大阪市生野区田島4-5-28 TEL(06)6753-3541 FAX(06)6753-3543
東北出張所/〒982-0003 仙台市太白区郡山谷地田東14-23 TEL(022)247-4678 FAX(022)247-4678
広島連絡事務所/〒733-0034 広島市西区南観音7丁目12番3号 TEL(082)292-6411 FAX(082)232-4404